

ば つなぎ言葉① だから・でも

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

「だから」と「でも」を使い分けよう

🔍 まず、たしかめよう

- **だから・それで**...前のことがわけになって、あとのことがおこる。 れい：雨がふった。だから、かさをさした。
- **でも・しかし・けれども**...前のことから 思うことと ちがうことが、あとにくる。 れい：雨がふった。でも、かさをささなかった。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「よくねた。()、元気だ。」

ステップ①

よくねたことが、
元気なわけ？

ステップ②

わけになるから
「だから」。

ステップ③

だから

✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

① 「たくさん練習した。()、負けてしまった。」

☐

だから

☐

でも

② 「おなかがすいた。()、パンを食べた。」

☐

それで

☐

しかし

③ 文のつづきを書こう。

とても ねむかった。でも、

答え

1. でも 2. それで 3. 例：本をさいごまで読んだ。

かんむりとあし

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

かんじ

漢字の上の「かんむり」と下の「あし」を見つけよう

まず、たしかめよう

- 漢字の上の部分をかんむり、下の部分をあしという。
- れい：草・花・茶 → かんむり「艹（くさかんむり）」
- れい：思・感・悲 → あし「心（こころ）」

いっしょにやってみよう

れい 「雪」のかんむりは？

ステップ①

上と下に
分けてみる。

ステップ②

上の部分は
「雨」に似た形。

ステップ③

かんむりは
あめかんむり

やってみよう

できたところまででOK

① 「草・花・茶」に共通するかんむりはどれ？

☐ 艹（くさかんむり）

☐ 雨（あめかんむり）

☐ 心（こころ）

② 「思・感・悲」に共通する部分は何？

☐ 田

☐ 心

☐ 口

③ くさかんむりの漢字を2つえらんで○をつけよう。

☐ 早

☐ 花

☐ 音

☐ 茶

答え 1. 艹（くさかんむり） 2. 心 3. 花・茶

かんじ

漢字（あそぶ・うごく）

Q たしかめ --- しゃべり --- やってみよう（2もん）

P きょうの
めあて

あそぶ・うごくときの漢字「登・泳・遊・流」を読んで書こう

Q きょうの漢字

登

音 トウ・ト
訓 のぼ（る）
のぼ とざん
登る・登山

泳

音 エイ
訓 およ（ぐ）
およ すいえい
泳ぐ・水泳

遊

音 ユウ
訓 あそ（ぶ）
あそ ゆうえんち
遊ぶ・遊園地

流

音 リュウ
訓 なが（れる）
なが でんりゅう
流れる・電流

しゃべり いっしょにやってみよう

れい 「山にのぼる」の「のぼる」は？

① 山の上へ行くこと

② 「^{のぼ}登る」と書く③ 答え **登**る

やってみよう

♡ できたところまででOK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 水泳がすきだ。(2) 遊園地に行く。(3) 川が流れる。(4) 登山をする。

② □に漢字を書こう。

(1) 木に^{のぼ}□る。(2) 海で^{およ}□ぐ。(3) 公園で^{あそ}□ぶ。(4) 水が^{なが}□れる。

答え

1. (1) えい (2) ゆう (3) なが (4) と 2. (1) 登 (2) 泳 (3) 遊 (4) 流

詩を読もう① 音を楽しむ

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

詩を読んで、音やくりかえしを楽しもう

詩を読もう

雨の音

雨が ふる

やねの上では ぽつん ぽつん

かさの上では ぱらぱら ぱら

水たまりでは ぴちゃん ぴちゃん

雨は ばしょで

ちがう歌を 歌う

いっしょにやってみよう

れい やねの上の雨の音は？

ステップ①

「やねの上では」
の行を見る。

ステップ②

そのあとの
言葉を読む。

ステップ③

ぽつん ぽつん

やってみよう

できたところまでで OK

1 かさの上の雨の音を書こう。

()

2 「ちがう歌を歌う」とは、どういうこと？

☐ ばしょによって、音がちがうこと

☐ 雨が本当に歌うこと

3 「～では」がくりかえされているのは、何行？

☐ 2行

☐ 3行

☐ 4行

答え

1. ぱらぱら ぱら

2. ばしょによって、音がちがうこと

3. 3行

つた

伝える話し方

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

聞く人に^{つた}伝える ^{はや}声の大きさや速さを考えよう

🔍 まず、たしかめよう

- 声の大きさ ...いちばん遠くの人にも 聞こえる声で
- ^{はや}速さ ...ゆっくり、はっきり。大事なところの前で少し **間**をあける
- 体の向き ...聞く人のほうに ^む体を向ける

🗣️ いっしょにやってみよう

👉 れい ^し大事なことを話す前に、何をすると よい？

① すぐつづけて
話すと？

② 聞く人が
聞きのがしやすい。

③ 少し間をあける

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① ^{つた}伝える話し方を2つえらんで ○をつけよう。

☐ 聞こえる声で話す

☐ とても早口で話す

☐ ゆっくり はっきり話す

☐ 小さな声で話す

② 大ぜいの前で話すときの体の向きとして よいのは？

☐ 聞く人のほうに ^む体を向ける

☐ うしろを向く

③ 話すときに 自分が気をつけたいことを一つえらんで、そのわけを書こう。

☐ 声の大きさ

☐ ^{はや}速さ

☐ 間

☐ 体の向き ^む

答え

1. 聞こえる声で話す・ゆっくり はっきり話す 2. 聞く人のほうに 体を向ける
3. 例：速さ。早口になると、聞く人がわからなくなるから。